

## あの頃の暮らしや遊びがよみがえる

8月1日から、新潮社記念文学館と西宮家前蔵を会場に、男鹿和雄さんのエッセー集出版を記念した「秋田、遊びの風景展」が開催されています。

エッセー集は、1960年代の秋田の暮らしや遊びなどがテーマで、エッセー集に収録された作品の複製画など約50点が展示されています。

カジカを釣ろうと、箱メガネを覗き息をこらしている様子や、セミの鳴き声や風鈴の音が聞こえてきそうな夏の食卓など、懐かしさあふれる風景が、鮮明に描かれています。

とてもやさしいタッチで描かれている男鹿さんの絵を見ていると、この時代を知らない人でもいつの間にか笑顔になってしまう、そんな風景展です。

展示は9月24日まで行われます。仙北市民の入場は無料です。一度、足をはこんでみてはいかがでしょうか。



## 夏休みの一人勉強にお手伝い「角館キッズ学びい教室」

8月4日、5日の二日間、小中学生を対象とした「角館キッズ学びい教室」が仙北市情報センターで行われ、夏休み中の一人勉強のお手伝いに教師OB、現職、市民の方々、それに高校に通う生徒がオタスケマン(今回指導にあたられた方22人)として活躍しました。

今回で15回目となる「学びい教室」を続けている「楽しい学習オタスケマンの会」(会長 熊谷幸正)は、仙北市の小中学生の学力向上を目的に2001年に発足し、今年で9年目となります。今回参加した生徒は、仙北市内の生徒ばかりでなく、夏休み帰省中で仙北市に来ている小中学生も含め延べ110人の参加があり、「家で学習するより集中して取り組めるので毎年参加している」「作文や感想文など書き方のコツを教えてもらいたい」などの声が聞かれました。また、学習が終わってから小学校1、2年生を対象に紙芝居も行われ、好評でした。



## 玉川ダム交流会

7月24日、河川愛護月間と森と湖に親しむ旬間行事の一環として、玉川ダム交流会が開催されました。

水源地(仙北市)の7小学校と、受益地の土崎小学校(秋田市)、太田南小学校(大仙市)の4年生291名が参加。水をせき止めている堤体内部や玉川発電所など、普段見ることのできない施設を見学し、ダムの役割を学びました。

昼食後のフリータイムでは、ダムに関するクイズや体験コーナー、名刺交換などで、ほかの小学校の児童と交流を深めていました。



## おめでとうございます白寿のお祝い

8月1日に佐藤俊子さんが99歳の白寿を迎えられ、仙北市からお祝いと花束が贈呈されました。

